

## 第55回中国支部通常総会開催

社団法人日本建設機械化協会中国支部の第55回通常総会は、平成18年6月5日午後2時30分より八丁堀シャンテにおいて開催された。

本部より松隈専務理事をはじめ評議員、顧問、参与、団体会員等総数114名の出席があった。

中村支部長、松隈専務理事の挨拶につづき第1号議案 平成17年度事業報告、第2号議案 平成17年度決算報告、会計監査報告が行われ両議案とも異義なく承認された。

第3号議案 任期満了に伴う運営委員および会計監事選任については、候補者名簿のとおり選任された。

第4号議案 平成18年度事業計画、第5号議案 平成18年度収支予算の説明があり、いずれも原案どおり承認可決され、午後3時40分総会は終了した。



議事を進める中村支部長

## 平成18年度建設の機械化施工優良技術者の表彰

中国支部の平成18年度建設の機械化施工優良技術者の表彰式が、第55回支部通常総会に引き続いて挙行された。

本表彰式は、当支部としては35回目の実施である。

表彰者は次のとおりである。

### 《運転・整備部門》 6名

荒尾 文治	・ヤマトロックマツ (株)
小野 清志	・神岡建設 (株)
田中 幹雄	・コマツ中国 (株)
福山 英人	・日本道路 (株)
柳田 克彦	・(株) 藤原組
柚木 武	・住友建機販売 (株)

### 《管理部門》 4名

石田 博司	・神岡建設 (株)
伊藤 英彦	・(株) 技工団
木村 睦	・宮川興業 (株)
清原 康範	・(株) 伏光組

### 《技術開発部門》 1名

垣田 直樹	・五洋建設 (株)
-------	-----------



建設の機械化施工優良技術者の表彰式

# 平成18年度 主要行事決定

今年度の事業については、第55回支部通常総会で承認された事業計画に基づいて、月1回程度実施いたします。

## 平成18年度 講演会・講習会等行事予定

日時	行事名	内容	備考
6月5日	通常総会記念講演	演題 超速ハイパーヒューマン技術が開く新世界 講師 広島大学大学院工学研究科 教授 金子真	会員
6月20日	建設機械等損料・橋梁架設工事の積算講習会	①建設機械等損料改訂と運用について ②鋼橋架設の積算について ③PC橋架設の積算について	一般募集
9月5日	第19回わが社の「新技術・新工法」発表会	ハイブリッドゲート（HSRゲート）の紹介他5課題発表	一般募集
9月29日 ～30日	国土建設フェア2006	（社）日本建設機械化協会中国支部として出展 テーマ チャレンジコーナー	協賛
10月末予定	新技術活用工事現場研修会	新技術活用工事現場研修会の工事現場を募集しています。	会員
11月予定	建設技術講習会	建設事業の改善等に関する技術講習会	一般募集
12月予定	最近の機械化施工研修会	新技術活用の工事現場の映像（ビデオ）の提供を募集しています。	一般募集
1月予定	機械設備技術講習会	建設機械及び機械設備の性能・機能向上等に関する技術講習会	一般募集
2月予定	第20回 わが社の「新技術・新工法」発表会	発表課題を募集しています。	一般募集

## 平成18年度 中国支部役員・会計監事・部会長等

支部長	中村 秀治	広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻教授
副支部長	佐々木 輝夫	豊国工業(株)中国支店営業推進部長
	沖田 俊治	中国電力(株)理事事業支援部門部長（土木）
会計監事	矢中 徹太郎	コベルコ建機(株)開発生産本部技術管理部長
	安田 征夫	(株)増岡組広島本店営業部第二部部长

### 部会長・副部会長

	企画部会	広報部会	開発普及部会	施工技術部会
部会長	—	増永和彦	昌子宏	藤井輝夫
副部会長	榎原豊博	西田信行	吉田優	野坂久義
	—	—	木村博	森口正喜

# 中国支部行事の紹介

## 9月以降の講習会等行事予定

日時	行事名	内容	備考
9月29 ～30日	国土建設フェア2006 会場 広島グリーンアリーナ 基町中央公園	(社)日本建設機械化協会中国支部として出展 テーマ チャレンジコーナー 「高所作業車試乗」 「バック法の達人」 「ミニバックホウ操作」(写真プレゼント) 「おたのしみプレゼント抽選会」	協賛

注1. 当協会が実施する講習会、発表会、研修会等は、全国土木施工管理技士会連合会にかかる継続学習制度(CPDS)並びに日本技術士会にかかる継続学習制度(CPD)等の学習プログラムとして認定され、参加者の(CPDS)(CPD)への登録が可能になります。

## 4月から9月までの講習会等行事報告

### ■ 第55回中国支部通常総会記念講演の開催

6月5日開催の第55回中国支部通常総会において、記念講演を開催した。

演題 超速ハイパーヒューマン技術が開く新世界  
講師 広島大学大学院工学研究科 教授 金子 真  
参加者 114名



### ■ 建設機械等損料及び橋梁架設工事の積算講習会の開催

6月20日広島市(国際教育センター)において開催した。

内容

- ① 建設機械等損料改訂と運用について
- ② 鋼橋架設の積算について
- ③ PC橋架設の積算について

参加者 44名



### ■ 第19回わが社の「新技術・新工法」発表会の開催

9月5日広島市(国際教育センター)において開催した。

内容

- ① 公共工事等における技術活用システムの本格運用について
- ② ハイブリッドゲート(HSRゲート)の紹介
- ③ 揮発性有機化合物汚染土壌のコロイド鉄粉による原位置浄化技術
- ④ NewDREAM(新大豊式ニューマチック-リツ)工法
- ⑤ 水上バイク音響測深技術
- ⑥ 小径トンネル清掃車の開発

参加者 59名



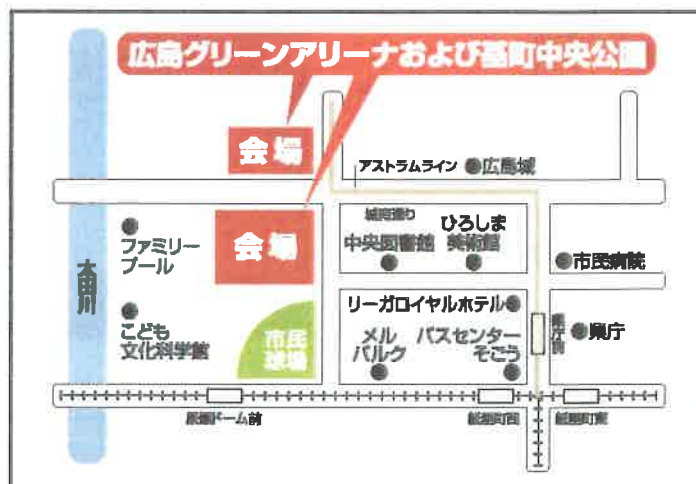
## ■ 国土交通省コーナ

### 国土建設フェアの開催について

中国地方整備局 施工企画課

今年も、国土建設フェア2006が以下のとおり開催されます。

- ◇ 名称：【みる・きく・ふれる 国土建設フェア2006】
- ◇ テーマ：明日の暮らしを支える地域づくり
- ◇ 日時：平成18年9月29日（金）10:30～17:00  
平成18年9月30日（土）10:00～16:00
- ◇ 開催場所：広島グリーンアリーナ・サンクスガーデン及び基町中央公園  
《県立総合体育館（広島市中区基町）》



- ◇ 出展者：民間団体・企業・学校・行政機関 132団体

◆ 昨年は、16,000人を超える入場者数を数え、建設関係以外にも家族連れや一般の方が、多数来場されました。今年も、昨年以上の来場者数を目指しております。会員の皆様のご来場をお待ちしております。

#### ◆ 昨年の状況

##### 【屋内会場】



【屋外会場】



◆【みる・きく・ふれる 国土建設フェア2006】

【会場全体平面図】



【ステージスケジュール】

時間	9月29日(金)	9月30日(土)
9:30		
10:00	内覧会	開場
10:20		観のおもしろサイエンス
10:30	開場	災害対策用機械等生体安全装置試
10:45	開会セレモニー	
11:00		とのまる劇場
11:15	とのまる劇場	
11:30		ものしりクイズ
11:45	企業紹介	屋外イベント-道の駅-みなとアアシス紹介
12:00	道の駅-みなとアアシス紹介	
12:15		活用技術
12:30	観のおもしろサイエンス	
12:45		屋外イベント紹介
13:00		サイエンス教室
13:30	企業紹介	
13:45	大会場にて TV生中継	建築模型テスト
14:00	屋外紹介	ものしりクイズ
14:15		フジテレビ 建築がわかる本展覧会
14:30	企業紹介	
14:45		
15:00	企業紹介	
15:15		
15:30	屋外イベント紹介	
15:45	※企業紹介52社	
16:00	9月29日(金) 17:00まで	9月30日(金) 16:00まで

## ■ 会員紹介コーナ



### 大畑建設株式会社

所在地 [ 〒698-0012 島根県益田市大谷町36-1 ]  
代表者 [ 大畑 清美 ] 創業 [ 昭和28年5月 ] 会社設立 [ 昭和42年12月 ]  
電話 [ 0856-23-3535 ] FAX [ 0856-23-3551 ] E-mail [ ]  
URL [ <http://www.ohata.co.jp/> ]

社訓 「誠実、信頼」 私達はすべての人々のニーズとルールに心をくばります。  
「創造、実践」 私達は常に創造工夫し、実践に移します。  
「心技、一体」 私達は心を込めた技術の向上に努めます。



#### 会社の沿革・基本方針

昭和28年大畑工務店として創業し、昭和42年に大畑建設株式会社を設立して以来、私達は「社業を通じて郷土開発に貢献する」をモットーに、特に「技術と信用」を最重点におき、地域に密着した企業として、強い使命感、責任感を常に忘れずに邁進することを基本方針にしています。

#### 会社の概要・特色

創業以来、「能率化・省力化」に意を注ぎ、機械化を進めると共に技術力の向上を計るため、各種国家試験・技能試験取得に力を入れ、土木、建築、造園、交通安全施設等の専門技術職員を約100名有しています。

また、昭和47年にはコンピュータを導入し、事務のOA化にも積極的に取り組み、事務の能率化を図っており、日本のユニシスの代理店でもあります。

平成12年度から16年度にかけて取得したISO品質マネジメント、環境マネジメントおよびOHSAS労働・安全・衛生マネジメントをフルに活用して公共事業のみならず、民間事業へも更に進出すると共にグループ各社と密接に連携し、魅力ある国土づくりに貢献したいと考えています。

## 株式会社 大和エンジニアリング

所在地 [ 〒731-0103 広島市安佐南区緑井1丁目12番31号 ]  
代表者 [ 石川 元造 ] 創業 [ 昭和43年5月 ] 会社設立 [ 昭和50年12月 ]  
電話 [ 082-876-2111 (代) ] FAX [ 082-876-2828 ] E-mail [ [info@daiwae.com](mailto:info@daiwae.com) ]  
URL [ <http://www.daiwae.com> ]

社員一同、防災と利水という極めて重要な事業に係らせていただいていることを肝に銘じ、  
『住民の皆様の尊い生命と財産を守る』という大目標を掲げて仕事をしています。

#### 会社の沿革

弊社は、河川・ダム等のゲート・ポンプその他機械設備の保守・点検及び整備を業務の柱として創業いたしました。

その後、メンテナンス業務に携わる技術と経験を踏まえて、ゲート及びポンプ関連の機械設備の設計・製作・据付へと業務を拡大し現在に至っています。

#### 最近の施工実績

広島市内に扉の材質はアルミニウム合金製で、高潮時にゲートを閉鎖し浸水を防止するための防潮用のゲートを設置しました。

平成18年3月完成

[有効幅 8.0m 有効高 2.5m]

防潮用のゲート



#### 災害復旧活動

7月の大雨では、日本各地で甚大な被害が発生しました。

弊社は、国土交通省中国地方整備局からの要請により、冠水した雨水を排水するための「排水ポンプ車」の運転業務に島根県内で数日に渡り従事いたしました。

#### その他

国土交通省中国地方整備局管内及び中国地方の県・市・町・村のダム・樋門・ポンプその他付随設備の点検整備等を多数実施しております。



排水ポンプ車

## ■ 会員のコマーシャルコーナ

# 鹿島道路株式会社 KAJIMAROAD

中国支店 〒730-0037 広島市中区中町6番13号

TEL (082) 247-1851 FAX (082) 247-1854

本店 〒112-8566 東京都文京区後楽1丁目7番27号

TEL (03) 5802-8001 (代表)

<http://www.kajimaroad.co.jp>



■「高精度GPSグレーダ」～複数機の同時管理が可能～

高さ精度を地上の特殊レーザ発光器で補正する高精度GPS技術を導入し、舗装工事にも適用できるシステムを開発しました。

## 高精度GPSグレーダ

名称:

高精度GPSを利用した三次元マシンコントロールシステム

概要:

従来のGPSを利用した測量・マシンコントロールは、水平精度こそ±約20mmですが、高さ精度は±40mm程度であり、道路施工分野に対応できる精度ではありませんでした。高精度GPSは高さ精度を現場に設置したゾーンレーザ発光器で補正する新しい技術です。鹿島道路が導入したこのシステムは、高い精度が要求される舗装工事に威力を発揮します。

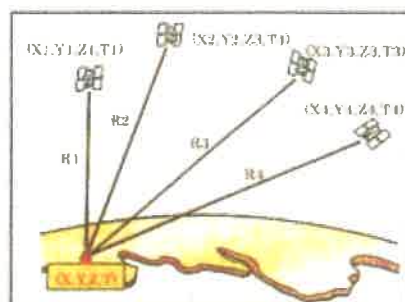
### ■高い精度、高い平坦性

作業エリア内にゾーンレーザ発光器を設置することで垂直精度を補正。

当社が数々の現場に適用し実績をあげてきたトータルステーション方式と同程度(±10mm)の垂直精度を得ることができます。



地球と測位衛星群



GPSによる計測イメージ

### ■複数機の同時管理が可能

制御範囲内であれば無制限に制御可能というGPSの長所を踏襲。ゾーンレーザ発光器を連続して並べれば、有効半径(約300m)にとらわれない、連続施工環境を構築することができます。

### ■豊富なアプリケーション

ローラの転圧管理や出来形計測等に発展させることが可能です。



高精度GPS-3D-MCの構成

## ■ 広報部会紹介

「広く知らせる」をモットーにCM navi 内容の充実を計るためCM navi 編集委員会を立ち上げ年3回のCM navi を発刊することに努めております。

また、中国支部ホームページのメンテナンスならびに国土交通省等の協賛事業に積極的に参加協力し、広く社会にPRできるものと考えております。

なお、9月29、30日「みる・きく・ふれる国土建設フェア2006」が中央公園にて開催されます。当協会としても出展いたします。



関係官庁にも依頼して、会員の皆様に情報提供して頂き、支部支援活動に積極的な広報を展開して参りたいと思っておりますので宜しくご協力の程お願いいたします。

広報部会長 増 永和彦

## ■ 会員のコマーシャル募集

CM navi を会員の宣伝の場に利用しませんか！！

会員各社の新製品等の宣伝を下記のとおり行いますので振るって応募願います。

記

体裁	1頁（A4判）以下	半頁（A5判）以下
書式	自由	
宣伝内容	会員各社の主力製品・新製品・新技術・新工法・事業内容・最近の話題等宣伝	
申込方法	宣伝文書を中国支部事務局迄お送り下さい。	
申込時期	随時	
掲載料	1頁（A4判）以下 5,000円	半頁（A5判）以下 3,000円

## ■ 編集後記

平成18年度行事は昨年度検討されました「(社)日本建設機械化協会中国支部中期事業計画」に基づいて、各部会ごとに順次実施しております。

また、平成15年度に開設した「(社)日本建設機械化協会 中国支部ホームページ」のアクセス数も8月24日現在12,121件と多くの人に利用されており、今後はCM navi とホームページの両輪で広報活動につとめて参りたいと思っております。

今回は第55回中国支部通常総会、建設の機械化施工優良技術者の表彰、平成18年度主要行事、「みる・きく・ふれる 国土建設フェア2006」等をまとめてみました。

CM navi 編集委員会